

株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031 (土日祝祭日を除く9：00～17：00)
公告方法	電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載しておこなう。
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	8097

各種お手続きについて
株式に関するお手続きおよびご照会について
住所等のご変更、単元未満株式の買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更、その他のお手続きおよびご照会は、下記の各該当先をお願いいたします。
(証券会社等の口座に記録された株式) 口座のある証券会社等
(特別口座に記録された株式) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

証券会社等への口座振替のすすめ
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主さまのご所有株式は、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に開設された「特別口座」に記録されています。特別口座では、単元株の売買ができないなどお取引に一定の制限があります。円滑なお取引をおこなうためにも、特別口座から証券会社等に開設された株主さまの口座に株式を振替えること(＝口座振替)をおすすめします。
お手続きの詳細につきましては、左記三井住友信託銀行株式会社証券代行部にお問い合わせください。

未払配当金の支払について
左記株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。



第90期 中間報告書

2020年 4 月 1 日～2020年 9 月30日

目次	
株主のみなさまへ	1
事業の概況	3
連結財務諸表	6
TOPICS	8
企業インフォメーション	9
株式の状況	10
株主メモ／各種お手続きについて	裏表紙



代表取締役会長
金田 準代表取締役社長
塚原 由紀夫

経営理念



「人を愛し 国を愛し 勤めを愛す」は、創業者 故 市村清の掲げた創業(三愛)精神です。

社会の要請・課題の解決に努め、 選ばれ続ける企業グループを 実現してまいります。

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患されたみなさまに心よりお見舞い申し上げます。

当社は、2020年9月30日をもって、第90期第2四半期を終了いたしましたので、当社グループにおける事業の概況をご報告かたがたご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国

経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により企業収益や個人消費が減退するなど、厳しい状況で推移いたしました。先行きにつきましては、経済活動が徐々に再開されておりますが、依然として不透明な状況となっております。

当社グループを取り巻くエネルギー業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、石油製品全体の需要が減少し、特に航空燃料の需要は大幅に減少するなど、厳しい経営環境が続きました。

このような経営環境のなか、当社グループは、事業領域の再構築を進め、既存事業の競争力強化のため、経営資源の有効活用や、M&Aなどによる販売網の拡充を図ってまいりました。また、成長分野への投資による事業規模の拡大や成長の礎となる人材の確保と育成に努めてまいりました。

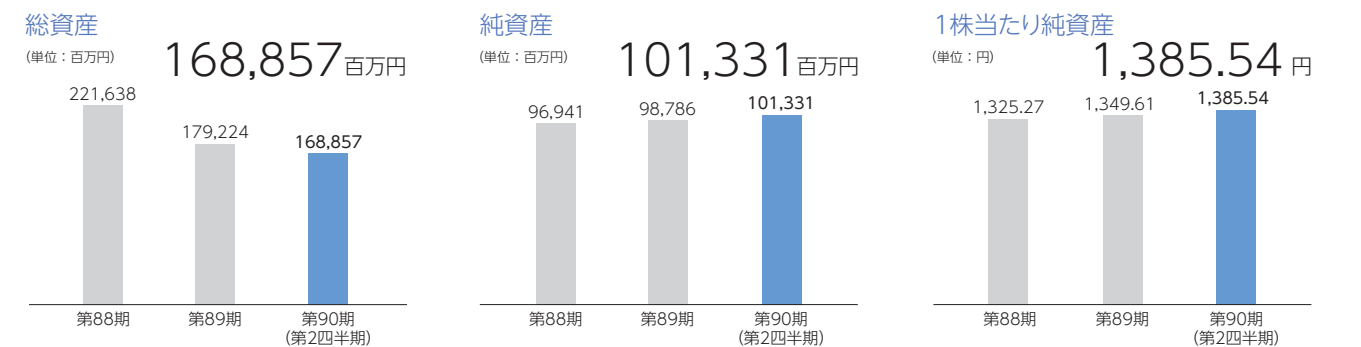
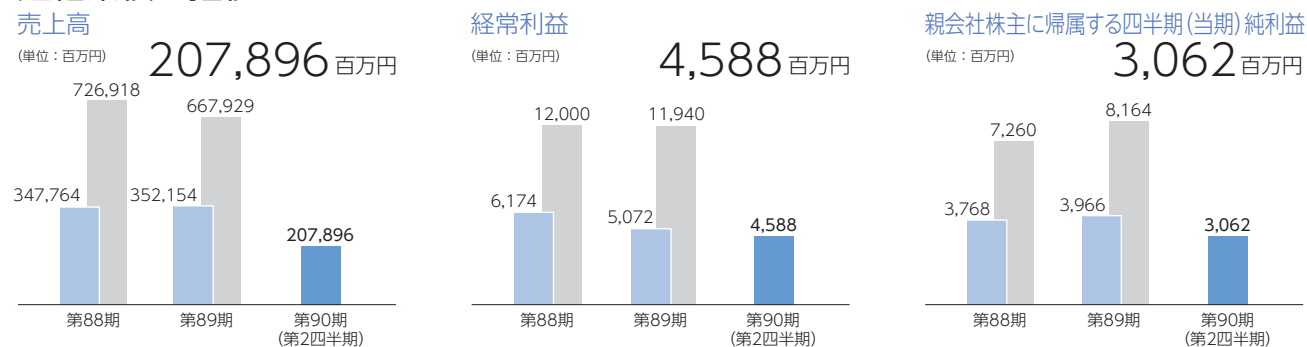
当社グループは、経営理念である三愛精神「人を愛し 国を愛し 勤めを愛す」のもと、コーポレートガバナンスの強化や健康経営の推進など社会の要請・課題の解決に努め、持続可能な開発目標SDGsへの取り組みも進め、選ばれ続ける企業グループを実現してまいります。

また、石油、ガス、航空燃料など社会インフラの一端を担う企業の責務として、石油製品出荷基地や航空機給油施設の安全確保と運営に万全を期し、エネルギーの安定供給に努めてまいります。

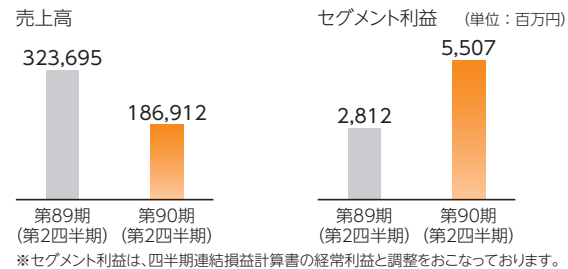
株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年12月

連結業績の推移



石油関連事業



石油製品販売業

特約店への卸売や工場向け等の産業用燃料の販売、SS（サービスステーション）での小売販売を通して全国に石油製品を供給しております。 2020年9月30日現在 系列SS1,045ヶ所



当社グループにおきましては、自動車の燃費向上などに加えて、新型コロナウイルス感染症による経済活動の停滞により石油製品の需要が減少するなか、カーケア商品の拡販などSS収益の拡大や新規特約店の獲得を図ってまいりました。

当社におきましては、本年のSS経営戦略として「共走共汗2020“強み”を活かして、その先へ」を掲げ、特約店の経営改善のためのリテールサポートを実施してまいり

ました。また、WEB会議システム等を活用するなど、感染症対策を講じて「接客サービスコンテスト」や「販売力強化研修」を開催し、SSスタッフの接客技術と販売力の向上を図ってまいりました。産業用燃料油販売につきましては、需要家のニーズに応じた提案型営業をおこなうことで販売の拡大に努めてまいりました。産業用潤滑油販売につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、国内製造工場の稼働率が低下し販売数量が減少したものの、ガスエンジン発電や再生可能エネルギーである風力発電向けの販売により収益の確保に努めてまいりました。

キグナス石油株式会社におきましては、「CONNECT to the FUTURE つなぐ、未来へ」を掲げ、SNSによるカード会員への告知やWEBによる予約販売を推進するなど、インターネットを活用してお客さまとSSをつなぐ販売施策を展開してまいりました。

化学品製造販売業

防腐・防かび剤や自動車用ケミカル商品等の研究開発から製造・販売まで、メーカー機能と商社機能を融合させてご要望にお応えしております。

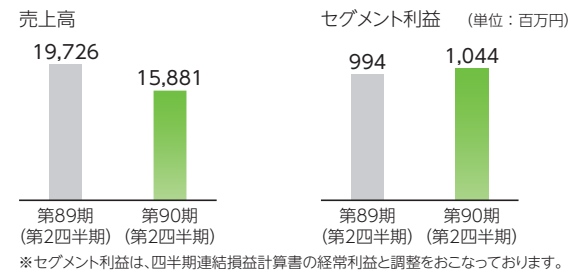
当社グループにおきましては、顧客のニーズに応じた商品の開発や製造をおこなう強みを活かし、顧客との接点を重視した提案型営業を展開してまいりました。防腐・防かび



剤および石油系溶剤では、新型コロナウイルス感染症の影響により自動車産業向け金属加工油用途への販売が低迷した一方、接着剤や塗料用途など新たな販路の開拓に努めてまいりました。エクソンモービル製品につきましては、主力であるクリーニング用途に加え、水処理剤や潤滑油添加剤などの拡販を図ってまいりました。

自動車関連商品では、洗車機用ガラス系コート剤を中心にOEM製品の拡販を図るとともに、高級洗車コーティングシステム「ARAWZANS（アラウザンス）」の販売拡大に努めてまいりました。また、抗菌・除菌ニーズの高まりから業務用消臭除菌剤などの提案活動を推進してまいりました。

ガス関連事業



LPガス販売業

家庭用、業務用等LPガス、産業用一般高圧ガス、エアゾール用脱臭LPガス、オートガスを販売しております。

当社グループにおきましては、少子高齢化に伴う世帯人員の減少や高効率ガス機器の普及などにより、LPガスの需要が減少するなか、M&Aや小売営業権の



買収などにより顧客軒数の増加と販売数量の拡大を図ってまいりました。

こうしたなか、本年の基本方針を「RUNWAY2020」とし、LPガスの需要拡大やBCP（事業継続計画）策定などの施策を特約店とともに実施したほか、「報連相シート」や「オブリStyle」などの情報収集ツールの活用によりお客さまとの接点強化に努めてまいりました。また、業務の省力化・合理化のため、新たな自動検針システムの構築を進めてまいりました。

保安面におきましては、「危機対応訓練」や「一日保安ドック」を継続して実施し、保安の確保に努めてまいりました。

なお、本年5月、兵庫県高砂市においてLPガス等の小売販売をおこなう播州ガス株式会社の全株式を取得いたしました。

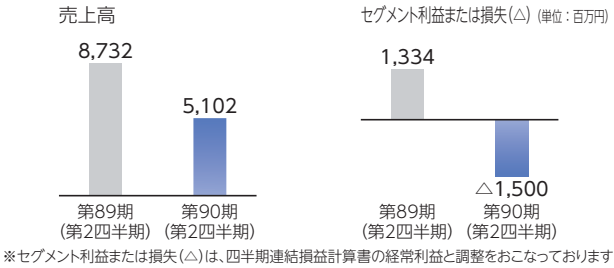
天然ガス販売業

佐賀天然ガスパイプライン等を利用した工場等への供給、天然ガスを利用したエネルギー供給、佐賀県における一般消費者への都市ガスの供給などをおこなっております。

当社におきましては、コスト削減や環境負荷低減など需要家のニーズに応じたソリューション営業を展開してまいりました。大口需要家に対しましては、重油など他の燃料から天然ガスへの燃料転換や省エネ機器の導入、廃棄物から発生するバイオガスの有効利用の提案に努めてまいりました。佐賀天然ガスパイプラインでは、天然ガス導管を延伸することで新たな需要家の獲得と販売数量の拡大を図ってまいりました。また、沿線パトロールや導管の監視を確実に実施することで安定供給に努めてまいりました。

佐賀ガス株式会社におきましては、都市ガス導管の維持管理、設備の改廃、保安の強化等を進めるとともに、新規需要家の獲得およびガス空調システムの提案などにより都市ガスの需要拡大に努めてまいりました。

航空関連事業他



航空燃料取扱業

羽田空港での航空機給油施設の運営および給油業務のほか、北海道から沖縄まで20ヶ所の空港で給油業務等をおこなっております。

当社グループにおきましては、航空機給油施設の運営に万全を期すとともに、航空燃料給油業務における安全確保に努めてまいりました。

羽田空港におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による運休・減便により、燃料搭載数量は前年同期を大きく下回りました。なお、国際線の発着枠拡大への対応として進めてまいりました航空燃料の払出能力および受入能力の強化工事が完了いたしました。



その他

金属表面処理業、建設工事業等をおこなっております。

三愛プラント工業株式会社におきましては、堅調な半導体関連向けの需要に支えられ、精密洗浄処理の受注が増加したことから、金属表面処理業の売上高は前年同期を上回りました。一方、建設工事業の売上高は、工事完工となる大型物件が低調であったことから前年同期を下回りました。

四半期連結貸借対照表(要旨)

	当第2四半期	前 期
	2020年9月30日現在	2020年3月31日現在
【資産の部】		
流動資産	67,853	77,939
現金及び預金	31,964	37,047
受取手形及び売掛金	27,824	34,446
有価証券	—	500
商品及び製品	5,864	4,754
仕掛品	250	123
原材料及び貯蔵品	95	90
その他	2,260	1,388
貸倒引当金	△407	△410
固定資産	101,004	101,284
有形固定資産	52,531	52,297
建物及び構築物	21,899	21,335
機械装置及び運搬具	7,715	7,084
土地	19,520	19,590
その他	3,396	4,287
無形固定資産	3,246	1,700
のれん	1,933	532
その他	1,312	1,167
投資その他の資産	45,226	47,286
投資有価証券	16,658	18,893
退職給付に係る資産	1,893	1,633
差入保証金	25,225	25,255
その他	1,547	1,603
貸倒引当金	△98	△98
① 資産合計	168,857	179,224

(注)記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

① 資産について

前期末に比べ103億67百万円減少し、1,688億57百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金や現金及び預金が増加したことによるものであります。

② 負債について

前期末に比べ129億11百万円減少し、675億25百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。

③ 純資産について

前期末に比べ25億44百万円増加し、1,013億31百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。
以上の結果、自己資本比率は前期末の52.5%から57.3%となりました。

	当第2四半期	前 期
	2020年9月30日現在	2020年3月31日現在
【負債の部】		
流動負債	47,928	59,688
支払手形及び買掛金	32,212	39,744
短期借入金	291	200
1年内返済予定の長期借入金	1,405	2,601
未払法人税等	1,433	3,115
賞与引当金	1,356	1,800
役員賞与引当金	31	104
完成工事補償引当金	0	0
工事損失引当金	—	5
店舗閉鎖損失引当金	133	—
資産除去債務	1	1
その他	11,062	12,112
固定負債	19,597	20,749
長期借入金	6,802	7,361
役員退職慰労引当金	141	150
特別修繕引当金	199	183
退職給付に係る負債	230	233
資産除去債務	649	639
その他	11,573	12,181
② 負債合計	67,525	80,437
【純資産の部】		
株主資本	94,737	92,641
資本金	10,127	10,127
資本剰余金	4,286	4,288
利益剰余金	81,698	79,612
自己株式	△1,374	△1,386
その他の包括利益累計額	1,951	1,525
その他有価証券評価差額金	2,483	2,077
土地再評価差額金	△368	△368
退職給付に係る調整累計額	△163	△183
非支配株主持分	4,641	4,619
③ 純資産合計	101,331	98,786
負債純資産合計	168,857	179,224

四半期連結損益計算書(要旨)

単位:百万円

	当第2四半期	前第2四半期	前 期
	2020年4月1日～ 2020年9月30日	2019年4月1日～ 2019年9月30日	2019年4月1日～ 2020年3月31日
1 売上高	207,896	352,154	667,929
売上原価	185,118	326,984	615,762
売上総利益	22,778	25,170	52,166
販売費及び一般管理費	18,790	20,532	41,194
営業利益	3,987	4,638	10,971
営業外収益	765	651	1,449
営業外費用	165	217	481
2 経常利益	4,588	5,072	11,940
特別利益	1,009	1,632	1,644
特別損失	1,558	215	641
税金等調整前 四半期(当期)純利益	4,038	6,489	12,943
法人税、住民税及び 事業税	1,397	2,639	4,802
法人税等調整額	△512	△243	△351
四半期(当期)純利益	3,153	4,092	8,492
非支配株主に帰属する 四半期(当期)純利益	90	126	327
3 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,062	3,966	8,164

(注)記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

1 売上高について

石油製品の販売数量の減少や販売価格の下落により、前年同期比41.0%減の2,078億96百万円となりました。

2 経常利益について

利幅の改善や販売費及び一般管理費の減少により、前年同期比9.5%減の45億88百万円となりました。

3 親会社株主に帰属する四半期純利益について

投資有価証券評価損を特別損失に計上したことなどにより、前年同期比22.8%減の30億62百万円となりました。

連結セグメント情報(セグメント利益または損失(△))

単位:百万円

	当第2四半期	前第2四半期	前 期
	2020年4月1日～ 2020年9月30日	2019年4月1日～ 2019年9月30日	2019年4月1日～ 2020年3月31日
石油関連事業	5,507	2,812	7,152
ガス関連事業	1,044	994	2,540
航空関連事業他	△1,500	1,334	2,415
計	5,052	5,141	12,108
調整額	△464	△69	△168
(四半期)連結損益計算書 計上額	4,588	5,072	11,940

(注)1.記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。
2.セグメント利益または損失(△)は、(四半期)連結損益計算書の経常利益と調整をおこなっております。

播州ガス(株)が三愛石油グループに加わりました

三愛石油(株)は、2020年5月、兵庫県高砂市においてLPガス等の小売販売をおこなう播州ガス(株)の全株式を取得しました。同社はLIXILリフォームショップ「ライ



ファ高砂」を併設してリフォーム事業にも力を入れており、「LIXILお客さま満足度ランキング」では兵庫県第1位を2018年より2年連続で受賞しています。



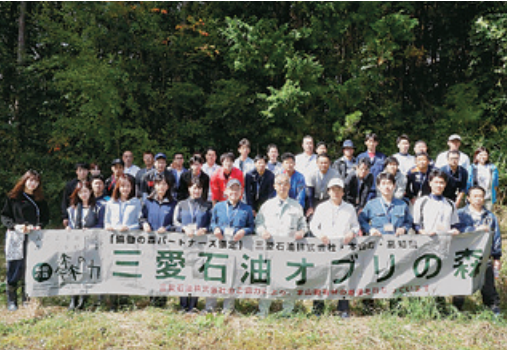
「協働の森パートナーズ協定」5期目の締結

三愛石油(株)は、2008年から高知県および高知県本山町と「協働の森パートナーズ協定」を締結し、森林再生による自然環境保護に取り組んでいます。5期目となる協定の締結式は新型コロナウイルス感染症の影響に

より延期されていましたが、2020年7月に無事おこなわれました。今回の協定期間は2020年4月1日から2023年3月31日までとなります。



今年度は中止といたしましたが、毎年秋にグループ社員が参加する体験型環境研修を実施しています。(昨年の様子)



会社の概要

本 店 所 在 地 東京都品川区東大井五丁目22番 5 号

本 社 事 務 所 東京都千代田区大手町二丁目 3 番 2 号

創 業 年 月 日 1952年6月9日

主要な事業内容

- ・一般石油製品およびLPガス等の販売
- ・ガス事業法に基づくガス導管事業およびガス小売事業におけるガスの供給
- ・航空燃料の保管および航空機への給油
- ・防腐・防かび剤、消火剤、その他の化学薬品の販売
- ・一般石油製品の保管およびこれに伴う業務

従 業 員 数 500名

資 本 金 10,127百万円

主なグループ会社

石油関連事業	キグナス石油(株) 国際油化(株) 東日本三愛石油(株) 北陸三愛石油(株) 三愛理研(株)	ガス関連事業	三愛オブリガス東日本(株) 三愛オブリガス中国(株) 三愛オブリガス九州(株) 三愛オブリガス三神(株) 播州ガス(株) 佐賀ガス(株)
		航空関連事業他	三愛アビエーションサービス(株) 国際航空給油(株) 三愛プラント工業(株)

役員

取締役	
代表取締役会長	金田 準
代表取締役社長	塚原 由紀夫
取 締 役	早川 智之 大沼 尚人
社 外 取 締 役	高橋 朋敬 中川 洋 鵜瀬 恵子

監査役	
常 勤 監 査 役	水谷 知彦 上野 篤志
社 外 監 査 役	長崎 武彦 豊泉 貫太郎 河野 博文

執行役員	
社 長 執 行 役 員	塚原 由紀夫
専 務 執 行 役 員	早川 智之
常 務 執 行 役 員	大沼 尚人
執 行 役 員	大久保 宏次 志村 一郎 佐藤 孝志 隼田 洋

発行可能株式総数	277,870,000株
発行済株式の総数	71,000,000株
株主数	3,581名
単元株式数	100株

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
公益財団法人市村清新技術財団	8,282	11.87

株式会社日本カストディ銀行 (三井住友信託銀行再信託分・株式会社 リコー退職給付信託口)	5,800	8.31
--	-------	------

NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE FIDELITY FUNDS	5,169	7.41
---	-------	------

株式会社リコー	3,362	4.82
---------	-------	------

日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	2,976	4.27
-----------------------------	-------	------

株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	2,757	3.95
---------------------	-------	------

株式会社みずほ銀行	2,233	3.20
-----------	-------	------

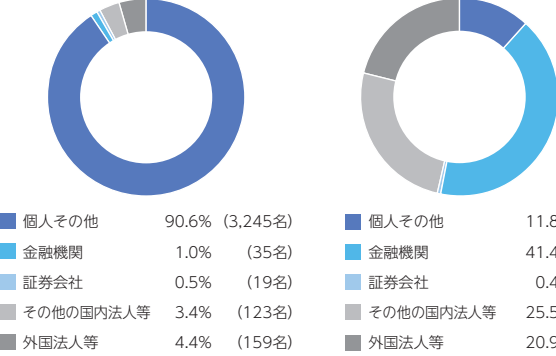
株式会社三井住友銀行	2,203	3.16
------------	-------	------

三井住友信託銀行株式会社	2,173	3.11
--------------	-------	------

ENEOSホールディングス株式会社	2,082	2.98
-------------------	-------	------

(注) 1. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
 2. 当社は、自己株式を1,215,544株保有しております。

所有者別割合 株式数比率



中間配当について

第90期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)の中間配当につきましては、2020年9月30日現在の株主のみなさまに以下に記載のとおり実施させていただきます。

中 間 配 当: 1株につき金14円
 支払開始日: 2020年12月4日(金)

中間配当金領収証による配当金の払渡期間は2020年12月4日から2021年1月4日までとなっております。
 □座振込をご指定されていない株主さまは、同封の「第90期中間配当金領収証」をご持参のうえ、お近くのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局(銀行代理業者)にて払渡期間内にお受け取りください。

1株当たり配当金の推移 (単位: 円)

	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期
中間配当	8.50	9.00	12.00	13.00	14.00
期末配当	10.50	12.00	15.00	14.00	14.00
年間	19.00	21.00	27.00	27.00	28.00

(注) 1. 第86期の期末配当には、特別配当1.00円および創立65周年記念配当1.00円が含まれております。
 2. 第87期の期末配当には、特別配当3.00円が含まれております。

ホームページのご案内

当社ホームページでは企業情報や財務情報をはじめとした事業活動やその動向などを紹介しております。当社をよりご理解いただくためにもWebサイトを是非ご覧ください。

http://www.san-ai-oil.co.jp/

三愛石油 検索



企業情報



投資家情報



CSR